

# 市長の政治姿勢を問う 新市建設計画は新しい 視野での取り組みを



藤原 貫一 議員

**質問** 市長の政治姿勢について質問する。

最初に、公平、公正な市民が主人公の市政をぜひお願いしたい。差別のない弱者にやさしい政治をお願いしたい。

**市長** 公平、公正であることは行政や政治に携わるものとして当然なことと思う。様々な考えの方や立場の意見をよく聞いて市政を推進したい。

また弱者に優しい政治をという事に対しては制度の中の弱者の救済と照らし合せながら進めていきたい。

**質問** 憲法九条二項を変えないで平和憲法を守ろうとする市民運動に市長は理解し温かく見守る度量が欲しいと思うがこの点どのようにお考えか。

**市長** 私の個人的な考えというか心境を述べれば日本がこれ以上の準拠するものがない最高の憲法で、戦争の放棄、戦力、交戦権の否認を規定しているこの第九条を放棄することは日本の将来にとって大きな問題であると考えます。私はあくまで戦争のない争いのない社会を望む地域、あるいは国であつて欲しいと願う。

そういう意味で現在は九条は守るべきという考えに立っている。



上下水道整備が急がれる荒町地区

**質問** 新市建設計画、特に実施計画の素案をこの在任期間中に討議を始めることができないか。

関連して①神代小学校の耐震危険校舎の建て替え。荒町・森腰地区の上下水道の建設などの住民要望について市長のお考えと対策を承りたい。又城回り地区（橋本整形外科医院後から森林組合前）を角館延長の形で新たな都市計

画を策定すべきではないか。同時に国道二本が交差する本町地区も同様である。

**市長** 実施計画は十八年度一年をかけて完成させたい。在任期間中に一定の計画を示すことは無理と思うが十八年度予算編成に向かう三年間を見通した形で考えるつもりである。ご質問の神代地区の諸課題は、住民要望の高いことを承知している。

## 地域センターの役割を強化すべきではないか

荒木田 俊一 議員



### 市政の運営

**質問** 地域センターは、合併によるサービス低下と、不便を解消するため設置されたが予算が伴っていない。役割の重要性に鑑み一定程度の予算配分をすべきと思うがどうか。

**市長** 政策的課題は本課で行い、地域センターでは地

**市長** マスコミ報道について、は申し訳なかったと反省している。当面、8項目の検討課題について各部の課長補佐クラス十五人で進めていき、メンバー入れ替えも考えている。

**幼稚園・保育園の運営** 全市的に見れば、一体型・どちらか一方とバラバラである、今後の運営の基本的な考え方を伺いたい。

**市長** 幼保一体化の方向に向けて進めていきたいと考えている。また、直営・嘱託二面で進めているが今後検討していきたい。

**質問** 十八年度の募集が行われた場合入園希望の調整があるのか伺いたい。

**市長** 保育園間、幼稚園間どうしはある。幼保間は原則としてないが希望があれば話し合いをし対処していきたい。

**質問** 子育て支援事業について、地域のアンバランスがあるのではないか。

**市長** 生保内、神代、松木内は実施中であり、角館は十八年度から実施予定でアンバランスは解消できると思っている。

域的固有の課題や独自の課題について取り組んでおり、軽微なものでは行えるよう一定枠は用意している。

**質問** 合併して三か月、業務内容に見合った人員配置がされているのか伺いたい。

**市長** 現状を万全とは思っていない、状況を見ながら配置替えしていきたい。

**質問** 行革プロジェクトの立ち上げについて議会へ説明前にマスコミで報じられているのか疑問である。具体的な考え方を伺いたい。